



バラ「プリンセス・ミチコ」紹介 11月14日(火)

町内のバラ生産者から、1966年にイギリスの企業から当時皇太子妃であった皇后陛下に献上されたバラ「プリンセス・ミチコ」の紹介がありました。この生産者は40年以上前に静岡県でプリンセス・ミチコの栽培を始め、現在は町内のハウスで栽培しています。毎年、皇后陛下のお誕生日には富士見産のプリンセス・ミチコを献上し、天皇陛下からは「八ヶ岳のバラは綺麗ですね。」とお褒めの言葉をいただいています。

富士見町公民館企画講座 「町内産の美しい洋菊でフラワーアレンジメント」

11月11日(土)

富士見の寒暖差のある気候により、発色が良く評価の高い洋風の菊「洋菊」を、おしゃれにアレンジする講座がコミュニティ・プラザで開かれました。町内在住のフローリスト、平林薫さんに挿す順番やバランスを教えてもらい同じ器に活けたのですが、色や形、種類の違いでそれぞれ違ったイメージに仕上がりました。



町建設業協会、町建設事業協同組合 道路支障木除去ボランティア 11月22日(水)

高森から鉢巻道路へ上る町道、約1kmの区間の道路上に張り出した枝を、組合に加入する建設業10社12名により除去していただきました。この活動は地域への感謝をこめて毎年行われているもので、建設業ならではの機材や技術で、町内の安全のための活動を実施していただいています。

「中学生の税についての作文」表彰式 11月22日(水)

富士見中学校3年生105名の応募作品の中から諏訪納税貯蓄組合連合会長賞に2名、町長賞に5名が受賞し、表彰されました。受賞者を代表し連合会長賞を受賞した矢島優里さんが、外国と日本の学校生活の違いから気付いた税金の必要性についてふれた作文「中学校生活と税金」を発表してくれました。

広告